

令和5年度 保育所自己評価

園名 吹田市立 山田保育園

保育所保育指針では、「保育所は、保育の質の向上を図るため、保育の計画の展開や保育士等の自己評価結果を踏まえ、当該保育所の保育の内容等について自ら評価を行い、その結果を公表するように努めなければならない」ことが明記されています。このことに基づき、公立保育園では毎年自己評価を実施しております。評価の結果を踏まえ、よりよい教育・保育に向けた、改善や充実に取り組んでまいります。

園目標

- ・心身共に健康な子
- ・自分で考え意欲的に行動できる子
- ・仲間とともに育つ子
- ・豊かな感性と表現力を持った子

評価結果の表示方法

- A・・・十分達成されている。 B・・・達成されている。 C・・・取り組まれているが、成果が十分でない
D・・・取り組みが不十分である。

自己評価項目	ABCD 評価	評価内容
保育理念	A	人権について学習し職員が改めて振り返る機会をもった。
子供の発達援助	A	会議を通して一人ひとりの子供や集団の姿をとらえ全職員で保育を考えた。
保護者との連携	A	懇談や送迎時に保育内容を伝え、保護者の方に寄り添い連携した。
地域との連携	A	育児教室、開放行事の参加枠を増やし育児支援を行った。
運営・管理、社会的責任	B	職員間で情報の共有をしながら保育を行った。
職員の資質向上	B	危機管理等について園内研修を行い、全職員の学びにした。
安心・安全	A	園内外の危険箇所を見直した。

今年度の評価

安心・安全な保育
表現(造形)活動の充実

- ・危機管理について、研修や学習に取り組んだ。
- ・朝夕の延長保育時間、日中の教育保育時間、ともに子供の人数確認を確実にを行った。
- ・表現活動をカリキュラムに沿って計画し実施した。

来年度の目標

安心・安全な保育
身体づくり